

事務事業評価シート

(H.28)No.	6120	(H.27)No.	6120
-----------	------	-----------	------

事務事業名	保健体育総務一般経費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	市民スポーツ室	合田 卓也	

会計区分	事業コード	520501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	教育費	保健体育総務費
項	保健体育費	(小事業名)
目	保健体育総務費	保健体育総務一般経費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	2	生涯スポーツ
	小施策	1	スポーツ活動等の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
スポーツ・レクリエーション活動の普及と、円滑な運営及び市民の健康増進を図ります。
事業内容
・スポーツ施策推進にかかる事務管理経費 ・スポーツ推進審議会委員(10名)、スポーツ推進委員(30名)の報酬ならびに旅費等 ・各種研修会負担金、事務消耗品、学校開放にかかる事業費等

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・スポーツ推進審議会委員及びスポーツ推進委員活動費用・学校開放に関する事業費等 報酬1,597千円、報償費475千円、旅費123千円、消耗品費261千円、印刷製本費32千円、修繕費29千円、手数料33千円、使用料251千円、原材料費43千円、負担金404千円 学校開放延利用者数 139,364人 激励金対象 48件(380千円)	・スポーツ推進審議会委員及びスポーツ推進委員活動費用・学校開放に関する事業費等 報酬1,820千円、報償費495千円、旅費315千円、需要費957千円、手数料40千円、使用料186千円、原材料費60千円、負担金416千円	報酬1,850千円、報償費450千円、旅費312千円、需要費950千円、手数料40千円、使用料250千円、原材料費80千円、負担金410千円	報酬1,850千円、報償費450千円、旅費312千円、需要費950千円、手数料40千円、使用料250千円、原材料費80千円、負担金410千円	報酬1,850千円、報償費450千円、旅費312千円、需要費950千円、手数料40千円、使用料250千円、原材料費80千円、負担金410千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	3,319千円	4,289千円	4,342千円	4,342千円	4,342千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(施設使用料)	2,303	2,810	2,800	2,800	2,800
一般財源	(0) 1,016	1,479	1,542	1,542	1,542
人工数					
職員	1.10人	0.45人	1.10人	1.10人	1.10人
臨時職員等	0.20人	0.55人			
②概算人件費	(0千円) 8,590千円	4,310千円	8,250千円	8,250千円	8,250千円
①+②総事業費	(0千円) 11,909千円	8,599千円	12,592千円	12,592千円	12,592千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しに困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成28年度から10年間の取組の指針となる「スポーツ推進計画」の策定を、審議会委員の意見をもとに決定しました。激励金については48件と前年度に比べると減少しましたが、全国大会出場者の励みとなっています。学校開放事業については、耐震工事により使用できない学校施設がありましたが、年間利用者数は約14万人と利用人数は増加しており、地域スポーツ活動の推進が図れました。	「スポーツ推進計画」を基に、スポーツ・レクリエーションの振興、普及に取り組むとともに、適切に進捗管理を行います。スポーツ推進委員のさらなる資質向上に向け、研修会の積極的な参加を促進し、地域での役割を果たしていただくように働きかけていきます。また、学校開放事業については、引き続き地域スポーツの活動拠点として利用できるよう効果的に活用します。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	スポーツ推進委員会を中心に、ニュースポーツ等の研修・技術の習得・普及を図り、市民の生涯スポーツの契機・機会づくりに貢献できました。また、学校開放を通してスポーツ活動の振興が図れました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	スポーツ推進委員は、各地域のスポーツ普及に貢献いただいています。また、学校開放での地域との繋がりを強化するため、運営協議会に参画いただき、地域の意見を反映していただいています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市スポーツ推進計画
市民のニーズを的確に捉え、提供できる体制を整備するため、スポーツ推進委員との連携を強化し、地域活動を支援します。	